

顧客：学習院大学 計算機センター様



採用の背景

日々増加の一途を辿る脆弱性に対してセキュリティパッチを適用することはセキュリティ対策面では必須の作業ですが、それは学習院大学様にとって非常に手間がかかる作業でした。

導入効果

学習院大学様は Vicarius 社の“SaaS 型”脆弱性管理ソリューション「TOPIA」の導入効果について、村上 登志男氏（計算機センター・助教）は以下の様に述べています。

「TOPIA 独自の“リモートパッチ管理機能”は我々の脆弱性管理に要する労力の削減に大きく貢献しています。TOPIA 導入前はサーバ毎にセキュリティパッチを適用する必要があり、その作業に大変な手間と時間を費やしていましたが、TOPIA の“リモートパッチ管理機能”により、GUI で適用状況を一覧できるだけでなく、さらに一括で複数端末にリモートパッチが適用出来るようになり、作業コストの削減に寄与しています。

又、現在は手動での適用という条件下にあるものの、業界初の“パッチレスプロテクション機能”は、既知の脆弱性だけでなく、ゼロデイに対する攻撃にもパッチの適用をせずにサーバを保護できるため、通常であれば動作検証などの手間をかけ、その上でパッチ適用の可否を決めなければならないような『パッチが「出来ない、したくない」アプリケーションやシステム』も保護出来るようになりました。」（パッチレスプロテクション機能は、特定の脆弱性のみ有効です）

導入の経緯

「TOPIA」の紹介を受けた学習院大学様では、メーカーである Vicarius 社を含め、日本の販売代理店であるコーネットソリューションズ(株)との Web ミーティングを経て、ソリューションの理解を深めて頂きました。その後、学習院大学様の環境にて POC を実施し、期待通りの結果が得られたことで導入に至り、現在も安定稼働し、脆弱性管理におけるコストの削減に貢献しています。

お問い合わせ先

コーネットソリューションズ株式会社
営業部



(TEL) 03-5817-3655 (代)
www.cornet-solutions.co.jp